

はあてい

 この広報誌には、赤い羽根共同募金の配分金が使われています。



もしもの時に備えて体験する



9月17日(火)都茂公民館を会場として、都茂ボランティアハウス主催による防災キャンプが行われました。10人の小学生が参加し、石西防災研究所の伊藤さんに教えてもらいながら火をおこし、飯ごうでご飯を炊く体験をしました。伊藤さんから「直火でご飯を炊くときはお米を研がなくてもおいしいんだよ」などとアドバイスをいただきながら飯ごうのふたでお米を量っていました。お昼には子育てパートナーさん達が作ってくれた豚汁と自分たちで炊いたご飯を食べました。「火おこしが難しかった。」「ごはんがちゃんと炊けるか心配だった。」と話す子ども達が一回りたくましくなったように見えました。

(美都圏域生活支援コーディネーター:鍛冶畑)

～ほっとする暮らしを届けたい～

社会福祉法人 益田市社会福祉協議会

本 所 〒698-0036 益田市須子町3-1
美都支所 〒698-0203 益田市美都町都茂1803-1
匹見支所 〒698-1211 益田市匹見町匹見イ1208

TEL : 22-7256
TEL : 52-2392
TEL : 56-0374

FAX : 23-4177
FAX : 52-2716
FAX : 56-0387

子どもから大人まで、誰もが笑顔になれる場所

益田おやこ劇場



益田おやこ劇場は、子どもたちに芸術や文化に触れる機会を提供し、また地域の中で子どもたちが多くの人たちとふれあい、ともに色々な体験をする場を創造するために、昭和47年(1972年)の設立以降、52年間ずっと活動を続けている市民団体です。

益田の大人たちの中にも、小さな頃や若い頃におやこ劇場の舞台を観たことがある人が意外とたくさんいるかもしれませんね。

益田おやこ劇場は、親子だけでなく、大人のひとだけの参加も大歓迎です！

SNSやデジタル社会の目まぐるしさにちょっとだけ疲れを感じる今日この頃、たまには懐かしい手作りの舞台のぬくもりに癒されてみてはいかがでしょうか。



マリンバ・カンパニー

12/8 日

はねるマレット
うたうマリンバ

会場：グラントワスタジオ1



益田おやこ劇場のホームページが出来ました！



11/10 日

笑福亭鶴笑の爆笑寄席
パペット落語 令和西遊記

会場：神寶山八幡宮（東仙道）

2024年 おやこ劇場スケジュール

※公演の詳細は益田おやこ劇場へお問合せください。



<お問合せ>
益田おやこ劇場 090-8244-2208

善意の輪 (令和6年8月1日～令和6年8月31日) 敬称略

ご寄附ありがとうございます。地域福祉活動事業費や、福祉基金積立の原資として、大切に活用させていただきます。

【香典返し】			【香典返し】			【香典返し】		
吉岡 家昭	白上町	金一封	(故) 杖田 信子	下種町	金一封	石川真由美	向横田町	金一封
(故) 斉藤 茂吉	美都町 仙道	金一封	(故) 仲山チエ子	美都町 仙道	金一封	(故) 三嶋 順次	匹見町 匹見	金一封
(故) 桐田千代子	虫追町	金一封	(故) 豊田万里子	桂平町	金一封			

お詫びと訂正

「益田市の社協だより はあ〜てい 2024年10月号」におきまして「善意の輪」の中に誤りがございました。

(正) 寄贈者氏名 山地 喜三男 様 (誤) 寄贈者氏名 山地 喜三郎 様

謹んでお詫び申し上げますとともに、ここに訂正させていただきます。

益田市社協 **あんしん** 生活支援センター

相談専用フリーダイヤル:0120-062-301 (月~金 8:30~17:30)

TEL:22-7256/FAX:23-4177 〒698-0036 益田市須子町3-1(益田市総合福祉センター内)

相談支援員に まずはご相談ください

家賃や光熱費の支払いができない

仕事が決まらない

家計のやりくり困っている

家族がひきこもっている

相談できる人がいない



来所、訪問、電話などご希望の方法で相談に応じます。
相談は無料、秘密は厳守いたします。



どんなことでも、
まずはご相談ください。
いっしょに考え、解決へ
のお手伝いをいたします。



※ 相談の際は事前予約が必要です

※弁護士は都合により変更になる場合があります。

無料法律相談
時間:13時~15時

11月8日(金) ・ 12月13日(金)
谷川 円 弁護士 山本 尚 弁護士

ふれあい福祉相談
時間:10時~15時

11月8日(金) ・ 12月13日(金)

老人・ひとり親相談
時間:10時~15時

11月8日・22日(金) ・ 12月13日(金)

公証人による相談会
時間:10時~15時

11月15日(金)
浜田公証役場 滝村剛 公証人

令和6年度 福祉公開講座 受講者募集中

日にち	会場	テーマ	日にち	会場	テーマ
11/11	匹見タウンホール	終 活	12/2	益田市総合福祉センター	農福連携
11/18	益田市総合福祉センター	応急手当	12/16		お正月リース作り
11/25		セカンドライフと生命保険			

毎回：月曜日13：30～15：00です。

☆お申込み・お問い合わせ先

☎ 0856-22-7256

西益田 避難訓練の中から見えてくるもの (中原町内会 2班)



坂道を上がるのは結構大変です。
(これが夜や雨の日だったら…?)



訓練終了後は皆で振り返りや
意見交換を行いました。

9月1日(日)横田第二自治会の中原町内会2班が行った避難訓練に同行させていただきました。

今回の訓練は、7月に開催された「益田市防災支援研修」の中で「災害時に助かっている自治会は練習をしている」という講師の言葉に感化され、中原町内会2班のメンバーで避難所の場所や経路、備蓄品の確認を試みようということになりました。

実際に平地から高台にある避難所まで歩き、避難所にある備蓄品の確認をした後、意見交換などが行われました。その中では「今回は明るい時間だったので、次回は暗い時間にやろう」と「避難所までの坂を上るのが困難な人を把握しよう」、「あの道は水がよく流れるから避けて避難しよう」など、積極的な意見交換が行われました。

また、中原町内会2班では「無事ですカード」や「連絡網」なども作られており、防災に対して様々な対策に取り組まれています。

こうして防災に関する取り組みを行うことで、自分だけではなく、家族や地域住民の命も守ることのできるようになる、素晴らしい活動だと感じました。

今後もこのような活動が他の地域にも広がっていくよう、生活支援コーディネーターとして関わってきたいと思います。

(西部圏域生活支援コーディネーター:丸子)



安田

冬を彩るイルミネーション

安田の冬の風物詩としてすっかり定着した公民館のイルミネーションが今年もお目見えします。12月1日(日)には点灯式も行われる予定ですので、ぜひ安田公民館のInstagramなどをチェックしてみてくださいね。



自分たちが出来ることから始めよう!

- 益田翔陽高等学校 JRC部の取り組み -



9月17日(火) 益田翔陽高校JRC部のみなさんがエコキャップを届けてくださいました。

この度届けられたエコキャップは約70キロ!!
みなさんの温かい気持ちをしっかりと受け取らせて頂きました。

お預かりしたエコキャップはリサイクルメーカーを通じて、世界の子どもたちにワクチンを届けることができます。大変ありがとうございました。

※例えばポリオワクチンなら…

エコキャップ2キロで
1人の子どもの命が守られます。



豊川 地域みんなで元気になろう！ (久々茂シニアカフェひまわり)



9月18日(水)久々茂シニアカフェひまわりを訪問しました。この日は「釣りっこ」や「輪投げ」などのユニバーサルスポーツに挑戦。ささやかな景品も準備されており、結果発表では大変盛り上がりました。

地区の食改さんが中心となって開催するこのカフェは令和元年から開始し、今ではすっかり活動が定着しています。活動の中に健康に関することを取り入れたり、脳トレやタオル体操を組み込んだりと、様々な工夫が見られ、立ち上げ当初からずっと作成されているお便りには、地域の方がいつまでも元気に暮らしているようにとの願いが込められているように感じました。

たくさんの方が楽しみにされているこの活動が、末永く続くよう生活支援コーディネーターとしてお手伝いできたらと思います。

(中部圏域生活支援コーディネーター:田村)



シニアカフェひまわりのお便りには健康に関することや地域情報が盛りだくさん!!

匹見 転ばぬ先の「転倒予防教室」 (匹見町介護者の会)

匹見町介護者の会では、年3回、介護複合施設つむぎ 大垣一樹作業療法士を講師に迎え、福祉用具の使い方や筋力づくりなどを学ぶ転倒予防教室を開催しています。

今年度2回目となる9月20日(金)は匹見高齢者生活福祉センターふれあいの園で開催し、13名の参加がありました。当日は「こけない体の作り方」というテーマで、筋肉の鍛え方について話を聞いたり、スクワットを習ったり、クイズを交えて楽しく体を動かしました。参加者からの個別相談ではそれぞれに合ったアドバイスを受けました。「先生に直接相談できる」「転倒についての注意点を教えてもらえる」と好評です。

匹見町介護者の会は、今後も介護の方法や介護者自身の健康管理などについて、地域に積極的に発信される予定です。

(匹見圏域生活支援コーディネーター:柴田)



令和6年度

赤い羽根共同募金運動にご協力ください！！



運動初日の10/1(火) 市内各所で街頭募金を実施しました。ご協力に感謝申し上げます。



歳末たすけあい募金運動は12月1日(日)からスタート！

歳末たすけあい募金運動は、地域の誰もが安心して新年を迎えられるように毎年12月1日～31日の期間で、その地域の中で支援を必要としている人たちや、見守り活動などの様々な福祉活動に役立つため、共同募金運動の一環として行われています。

地域住民同士の助け合いである歳末助けあい募金に今年も皆様のあたたかいご支援ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



歳末たすけあいバザー 11月15日(金)～12月16日(月)まで

会場：益田市総合福祉センター
1階ロビー



皆様のご家庭で眠っている品物(未使用品)のご提供・ご協力をお願いします。

発行・編集：社会福祉法人 益田市社会福祉協議会

〒698-0036 益田市須子町3-1
TEL:0856-22-7256 FAX:0856-23-4177
社協e-mail:masuda_h@masuda-shakyou.or.jp



「はぁ〜てい」は英語で「心の温かい」「真心のこもった」という意味をもつ「Hearty」の読みを日本語表記したものです。